



2020年6月12日

各 位

会社名 日比谷総合設備株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西村善治
 (コード番号 1982 東証第一部)
 問合せ先 上席執行役員 管理本部 IR・広報室長
 諏訪光悦
 (TEL 03-3454-2720)

(訂正・数値データ訂正)
 「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2020年5月22日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

連結キャッシュ・フロー計算書において、投資有価証券の売却による収入を「営業活動によるキャッシュ・フロー」と「投資活動によるキャッシュ・フロー」に総額表示すべきところ、「投資活動によるキャッシュ・フロー」に純額表示をしていたため、修正するものです。

2. 訂正の内容

(1) サマリー情報 1ページ

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2020年3月期	百万円 <u>203</u>	百万円 <u>10,068</u>	百万円 △ 2,517	百万円 25,396
2019年3月期	5,800	1,605	△ 2,434	17,641

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2020年3月期	百万円 <u>△ 2,081</u>	百万円 <u>12,353</u>	百万円 △ 2,517	百万円 25,396
2019年3月期	5,800	1,605	△ 2,434	17,641

(2) 添付資料 4 ページ

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(訂正前)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、2億3百万円(前連結会計年度比55億97万円減少)となりました。

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、100億68百万円(前連結会計年度比84億63百万円増加)となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入が増加したこと等によるものです。

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、△25億17百万円(前連結会計年度比82百万円減少)となりました。

以上により、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、253億96百万円(前連結会計年度末比77億55百万円増加)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	62.8	65.4	69.2	71.3	68.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	50.3	50.4	57.9	55.1	55.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,243.7	2,383.3	3,216.1	2,463.9	372.7

(中略)

※2020年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率は有利子負債の計上がないため表示しておりません。

(訂正後)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、△20億81百万円(前連結会計年度比78億82百万円減少)となりました。

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、123億53百万円(前連結会計年度比107億48百万円増加)となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入が増加したこと等によるものです。

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、△25億17百万円(前連結会計年度比82百万円減少)となりました。

以上により、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、253億96百万円(前連結会計年度末比77億55百万円増加)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	62.8	65.4	69.2	71.3	68.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	50.3	50.4	57.9	55.1	55.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,243.7	2,383.3	3,216.1	2,463.9	—

(中略)

※2020年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは営業キャッシュ・フローがマイナスのため表示しておりません。

(3) 添付資料 13ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー (中略)		
小計	3,122	588
利息及び配当金の受取額	366	425
利息の支払額	△2	△0
法人税等の支払額	△ 529	△ 811
法人税等の還付額	2,843	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,800	203
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 44	△ 50
有価証券の償還による収入	1,000	—
無形固定資産の取得による支出	△ 148	△ 79
投資有価証券の取得による支出	△ 957	△ 1,026
投資有価証券の売却による収入 (中略)	1,157	9,335
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,605	10,068
財務活動によるキャッシュ・フロー (中略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,434	△ 2,517
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,971	7,755
現金及び現金同等物の期首残高	12,669	17,641
現金及び現金同等物の期末残高	17,641	25,396

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー (中略)		
小計	3,122	588
利息及び配当金の受取額	366	425
利息の支払額	△2	△0
法人税等の支払額	△ 529	△ 3,096
法人税等の還付額	2,843	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,800	△ 2,081
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 44	△ 50
有価証券の償還による収入	1,000	—
無形固定資産の取得による支出	△ 148	△ 79
投資有価証券の取得による支出	△ 957	△ 1,026
投資有価証券の売却による収入 (中略)	1,157	11,620
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,605	12,353
財務活動によるキャッシュ・フロー (中略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,434	△ 2,517
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,971	7,755
現金及び現金同等物の期首残高	12,669	17,641
現金及び現金同等物の期末残高	17,641	25,396

以上